

# 地域医療薬局学講座セミナー

## 第25回 フィジカルアセスメントの有用性について



- ・薬剤師にとってのフィジカルアセスメントとは。
  - ・フィジカルアセスメントをどのように活用すれば良いのか。
- フィジカルアセスメントに取り組んでいくにあたっては、フィジカルアセスメントだけでなく、その結果を含めた全般的な評価を行い、よりよい薬物療法に活用していくことが重要になります。今回は、病院・薬局でフィジカルアセスメントを実践している講師を迎えて、研修・実践・活用方法について学習していきます。

### <セミナー内容>

- ① 長崎県のフィジカルアセスメント研修の状況
- ② 在宅におけるフィジカルアセスメントの実践と活用

座長：鍋島 俊隆（名城大学薬学部 地域医療薬局学講座 特任教授  
NPO法人 医薬品適正使用推進機構 理事長）

講師：樋口 則英先生（長崎大学病院薬剤部）  
手嶋 無限先生（長崎県薬剤師会 開生薬局）

日時：平成26年6月29日（日）  
14:00～17:00  
（受付13:30～）

会場：名城大学八事キャンパス6号館  
3F「63教室」

※公共交通機関でお越し下さい。

セミナー参加費用 **無料**

※薬剤師の方には（財）日本薬剤師研修センターの研修受講シール2単位を授与致します。（3時間受講した方）



お申し込みは、地域医療薬局学講座ホームページ「セミナー案内」から

<http://www.ccp-koza-meijo-u.jp/seminar>

地域医療薬局学

検索

問い合わせ先：名城大学薬学部 地域医療薬局学講座

TEL：052-839-2756

主催：名城大学薬学部 地域医療薬局学講座  
共催：NPO法人 医薬品適正使用推進機構